

前回検討会の補足

上流域の状況：ほ乳類



■ほ乳類調査結果

(本川：'07 水辺の国勢調査データ)
(生田原川：'07 生田原川基幹河川改修工事(環境調査)報告書等)

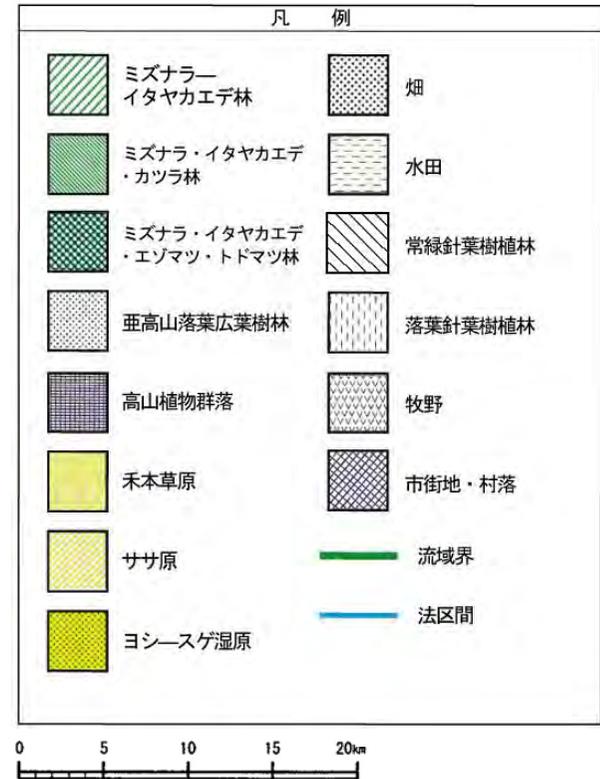
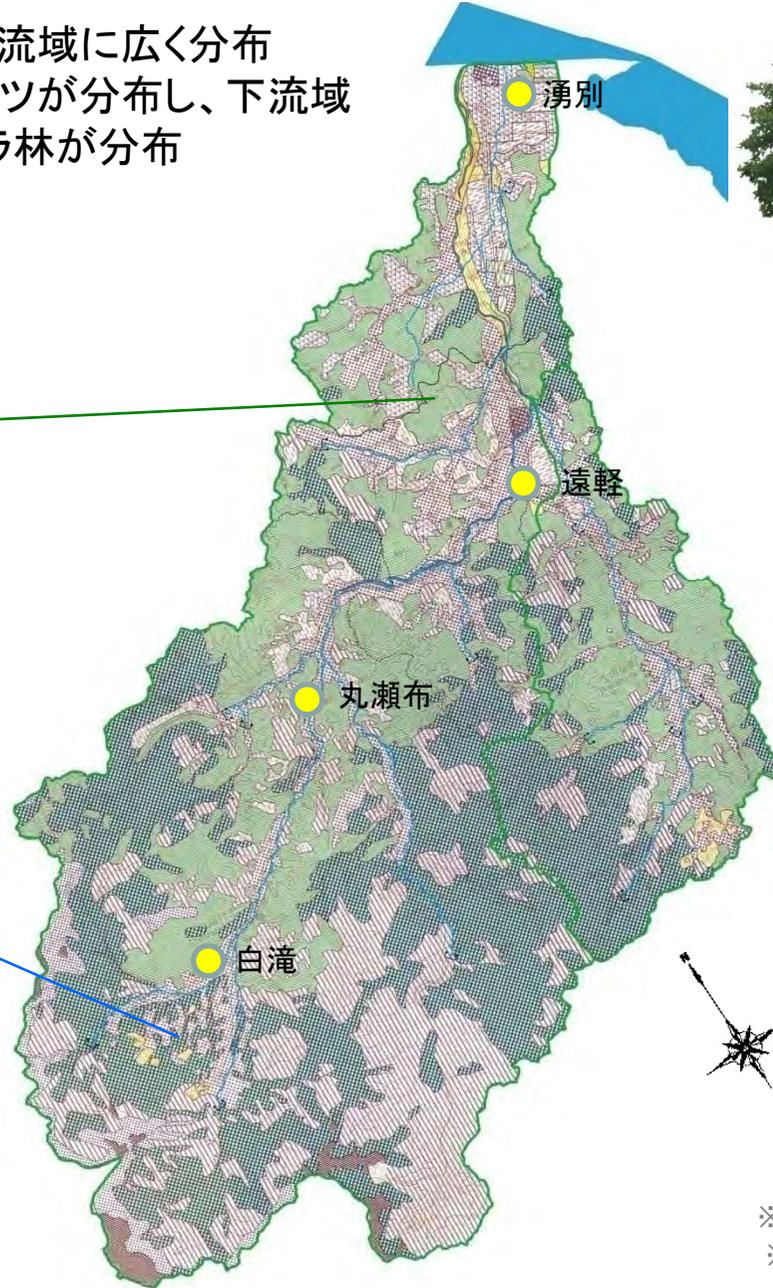
観測地点	本川 下流域	本川 中流域	生田原川	環境省 RD	北海道 RD
カラフトアカネズミ	○	○	×		留意種
オオアシトガリネズミ	○	×	○		
クマネズミ	○	×	×		
エゾアカネズミ	○	○	○		
エゾユキウサギ	○	○	×		
エゾリス	×	○	○		
エゾタヌキ	○	○	○		
キタキツネ	○	○	○		
エゾクロテン	×	○	×	準絶滅 危惧種	
アライグマ	×	×	○		
ミンク	○	×	○		
イタチ科	○	○	○		
エゾシカ	○	○	○		
ヒグマ	×	×	○		

※本川上流域については環境調査を行っていないためデータなし

※赤字は貴重種(環境省及び北海道レッドデータブック)
※青字は外来種

上流域の状況：植物

- ・ミズナラ・イタヤカエデが流域に広く分布
- ・上流域にトドマツ・エゾマツが分布し、下流域及び湧別川沿川にカツラ林が分布



※植生分布は北海道調べ

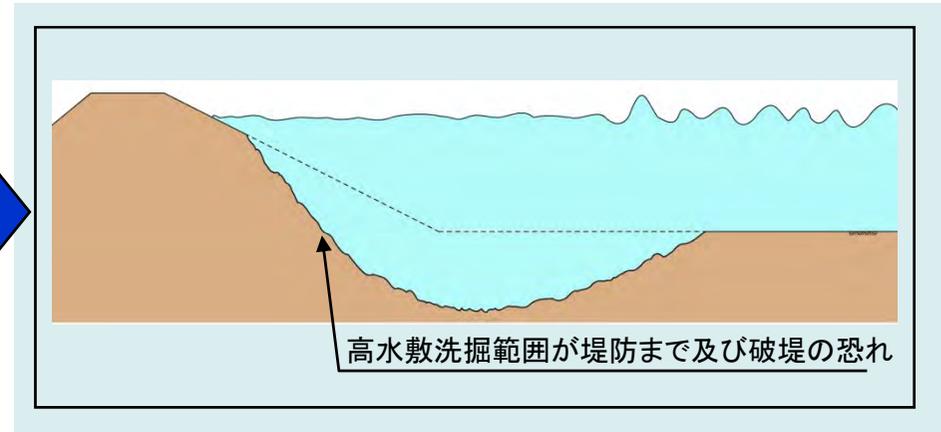
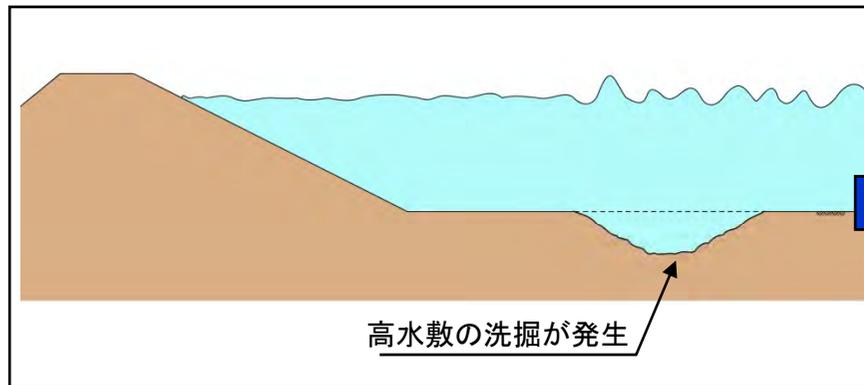
※樹木写真は北海道立総合研究機構林業試験場HPより

堤防の保護対策について

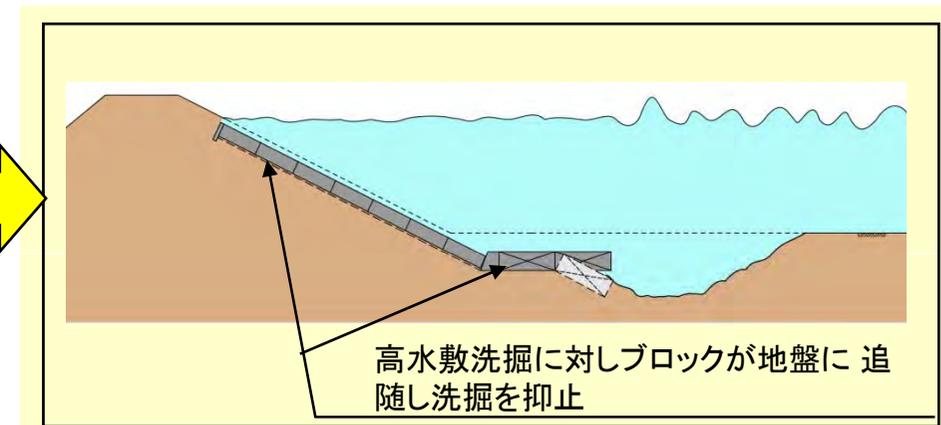
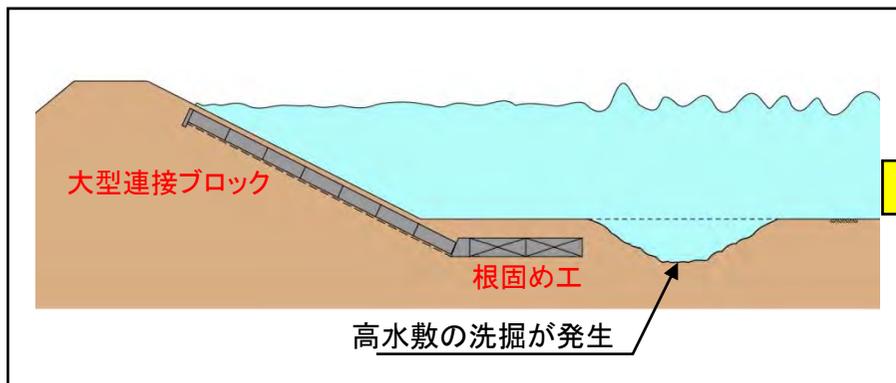
堤防の保護対策検討区間



● 対策を実施しない場合



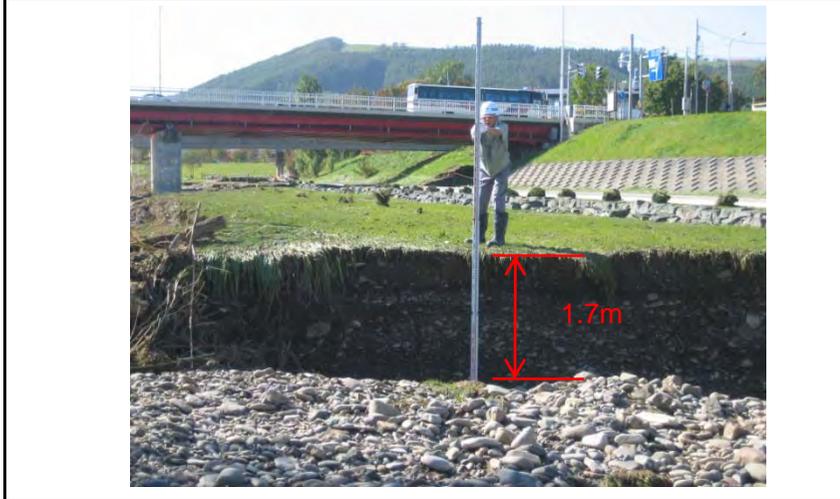
● 対策を実施した場合



H18洪水時の高水敷洗掘状況

湧別川KP25.6(左岸) 遠軽橋下流

平成18年洪水



湧別川KP25.7(左岸) 遠軽橋下流

平成18年洪水



湧別川KP25.8(左岸) 遠軽橋上流

平成18年洪水

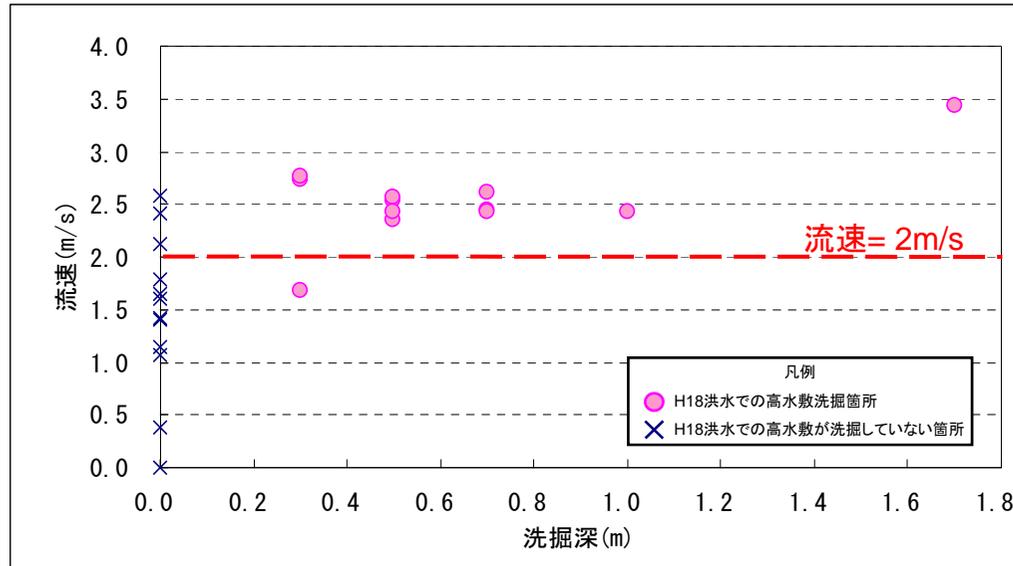


湧別川KP27.7(右岸) 遠軽築堤上流端

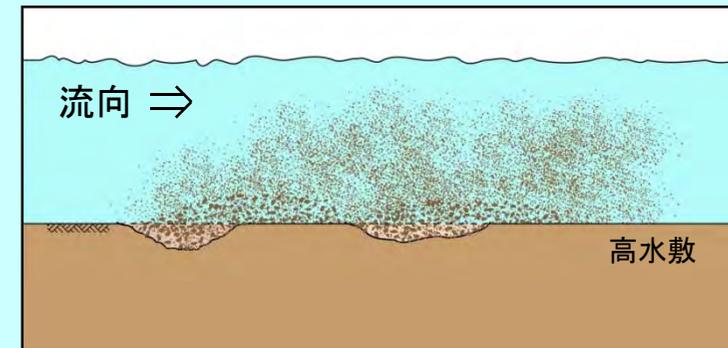
平成18年洪水



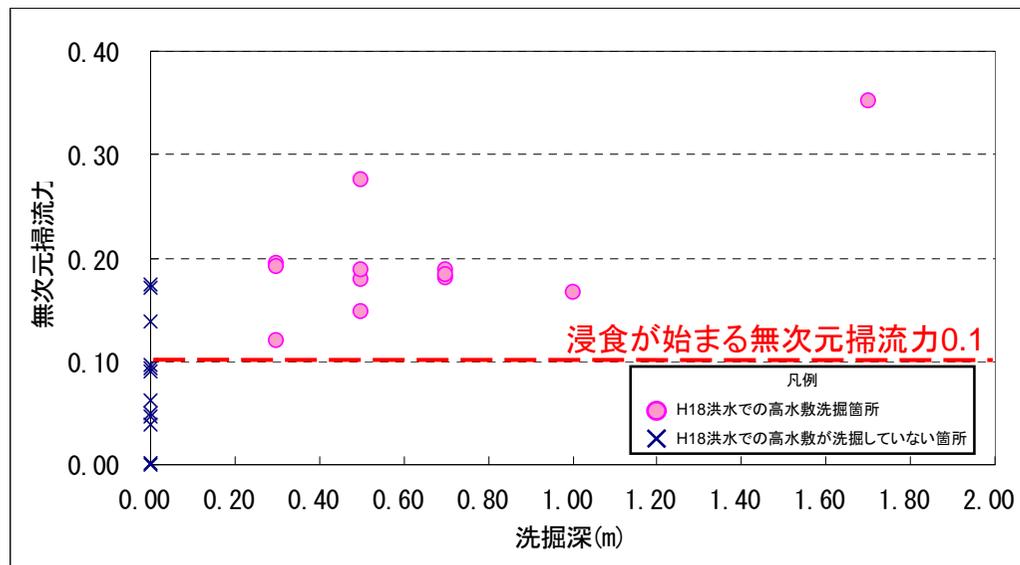
H18洪水の被災箇所について水理量の関係を整理した。



流速が概ね2.0m/s以上で洗掘が発生

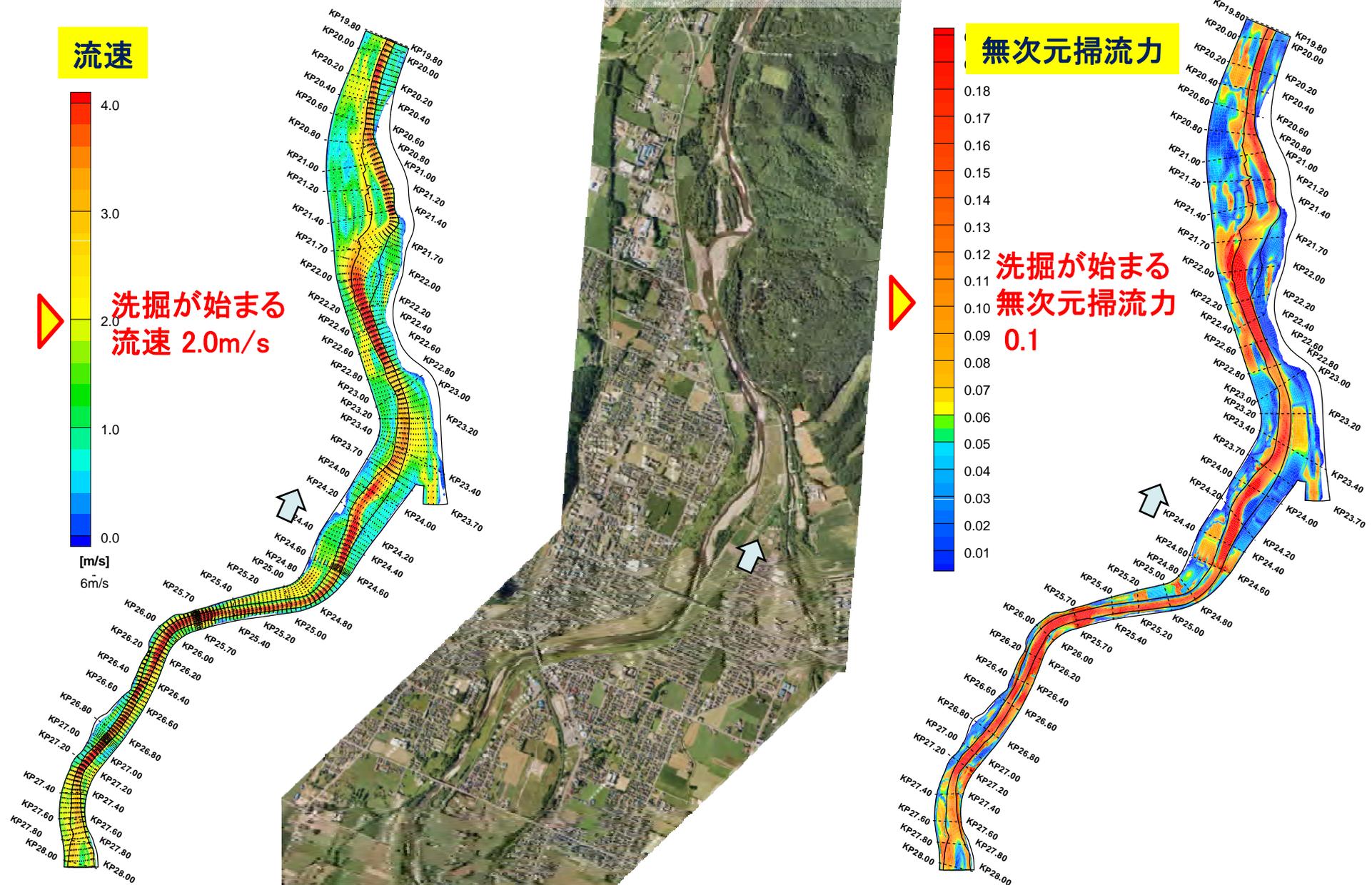


無次元掃流力が0.10以上で洗掘が発生



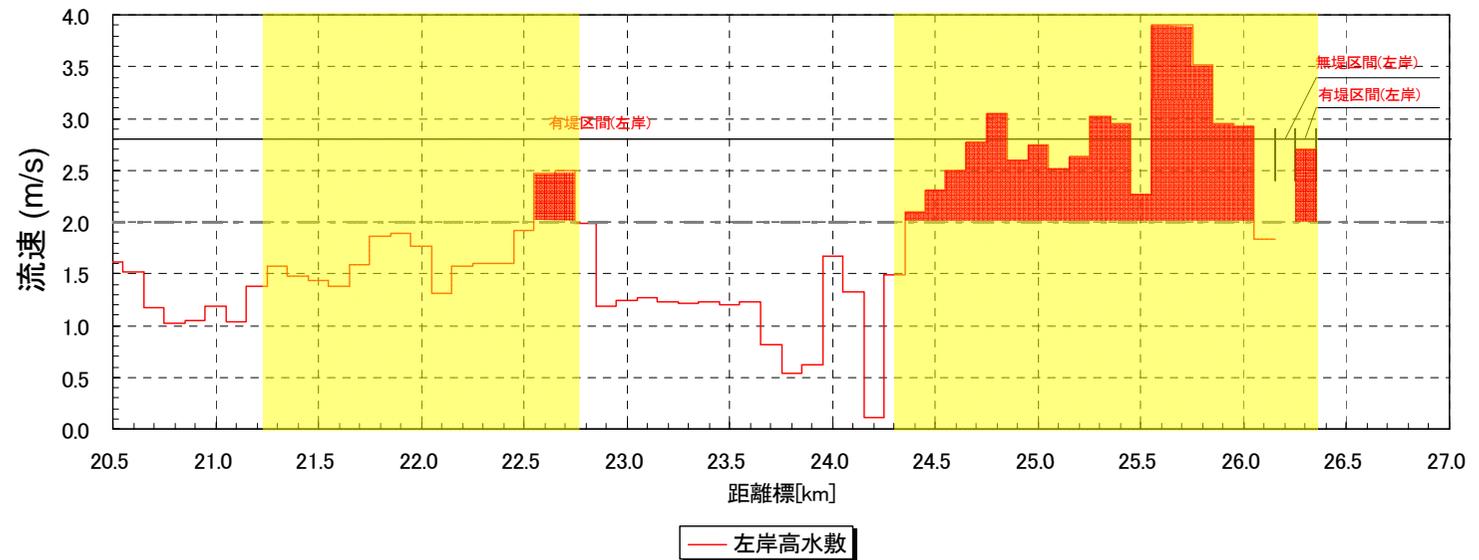
堤防等の保護対策区間の設定について

■ 遠軽市街に計画高水流量が流下した際の各水理量計算結果

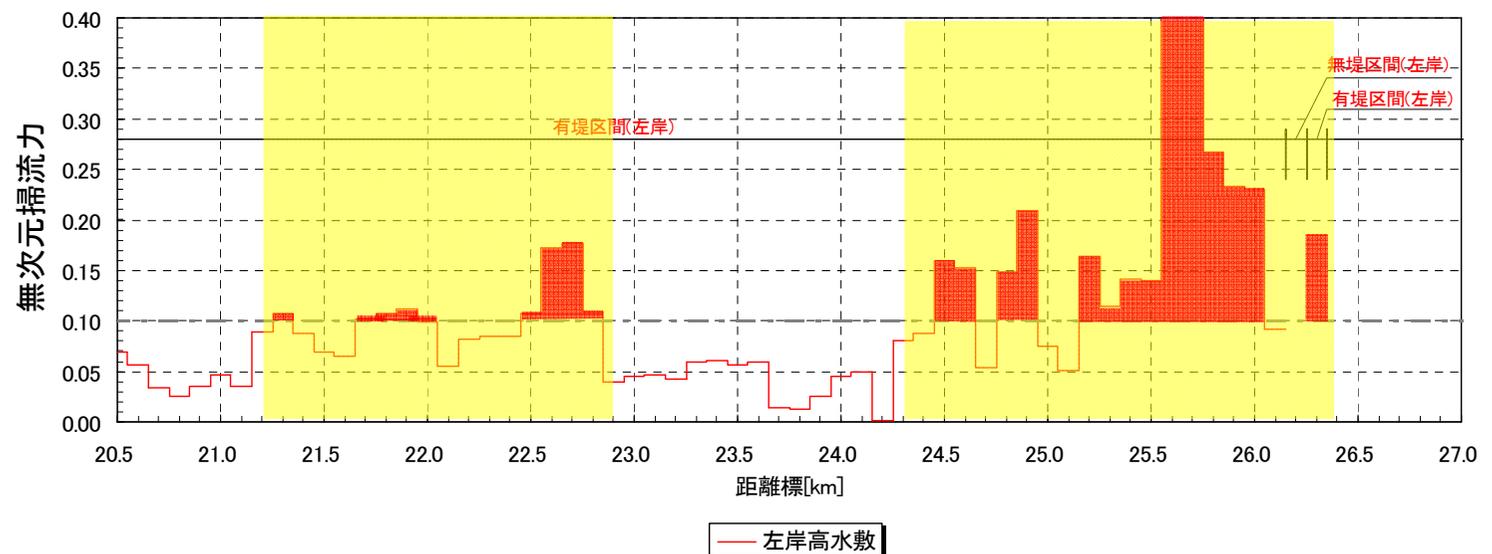


■左岸側の設定区間

堤防近傍の流速

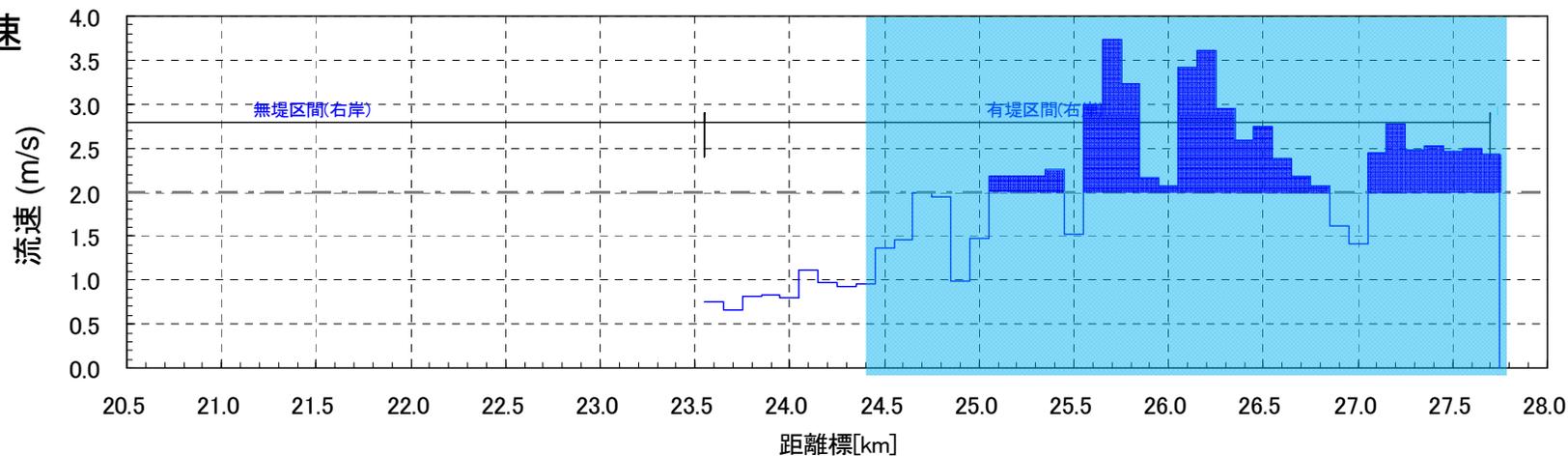


堤防近傍の無次元掃流力

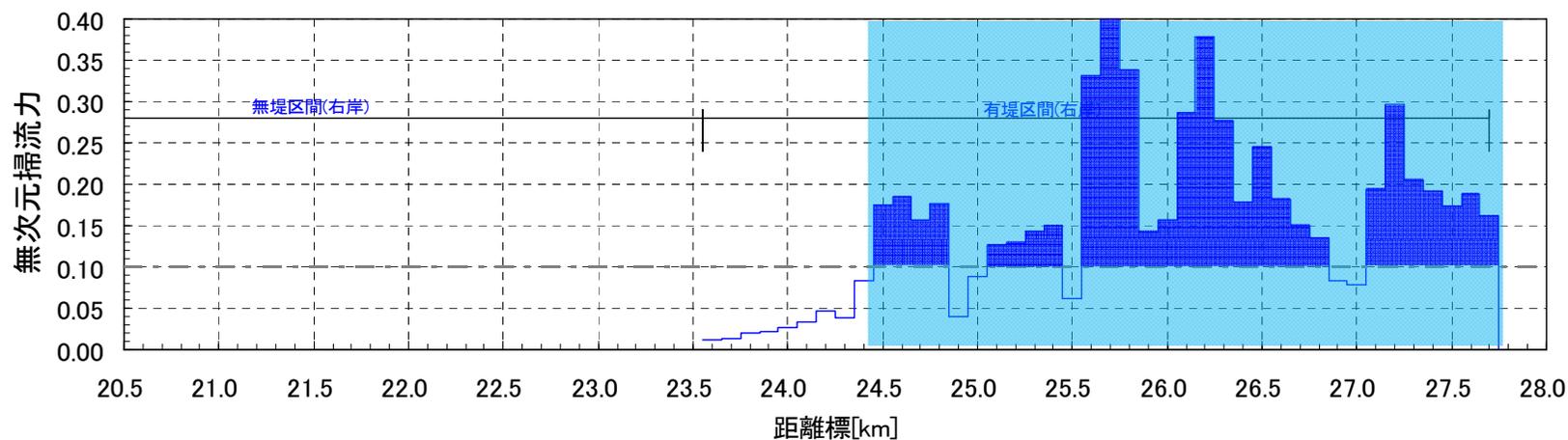


■右岸側の設定区間

堤防近傍の流速



堤防近傍の
無次元掃流力

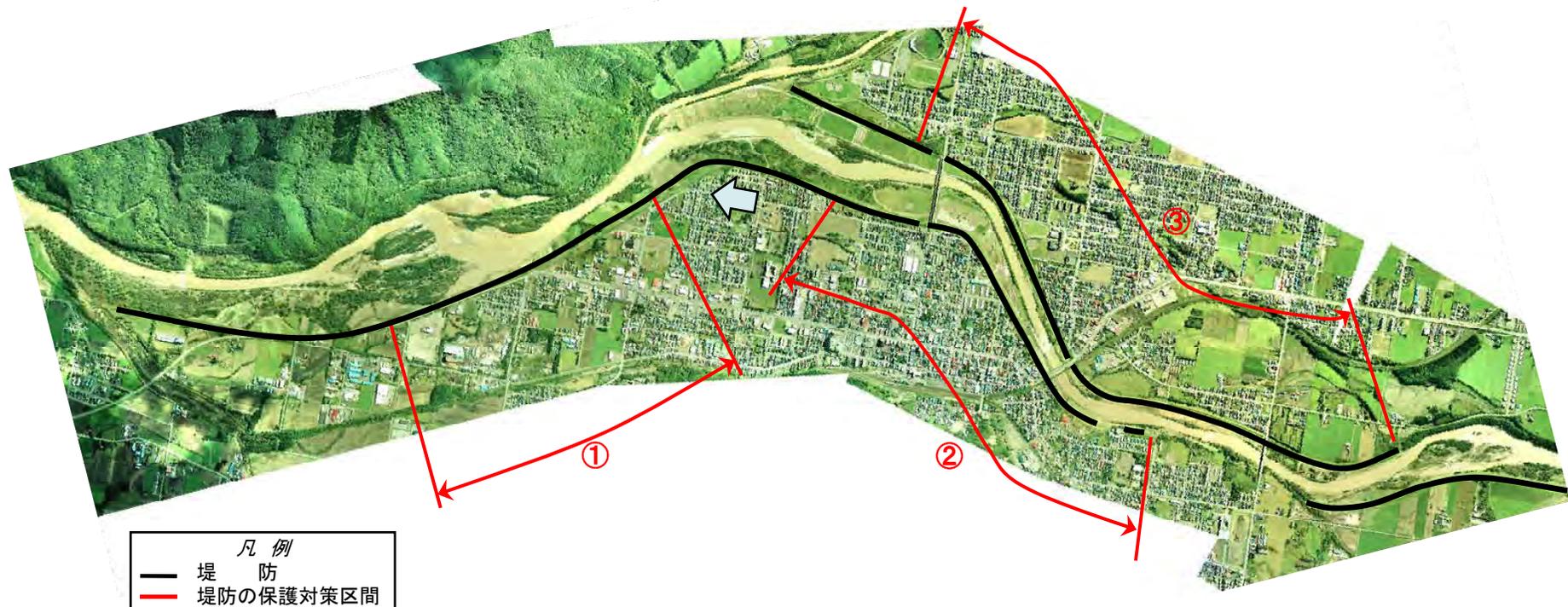


堤防の保護対策区間の設定

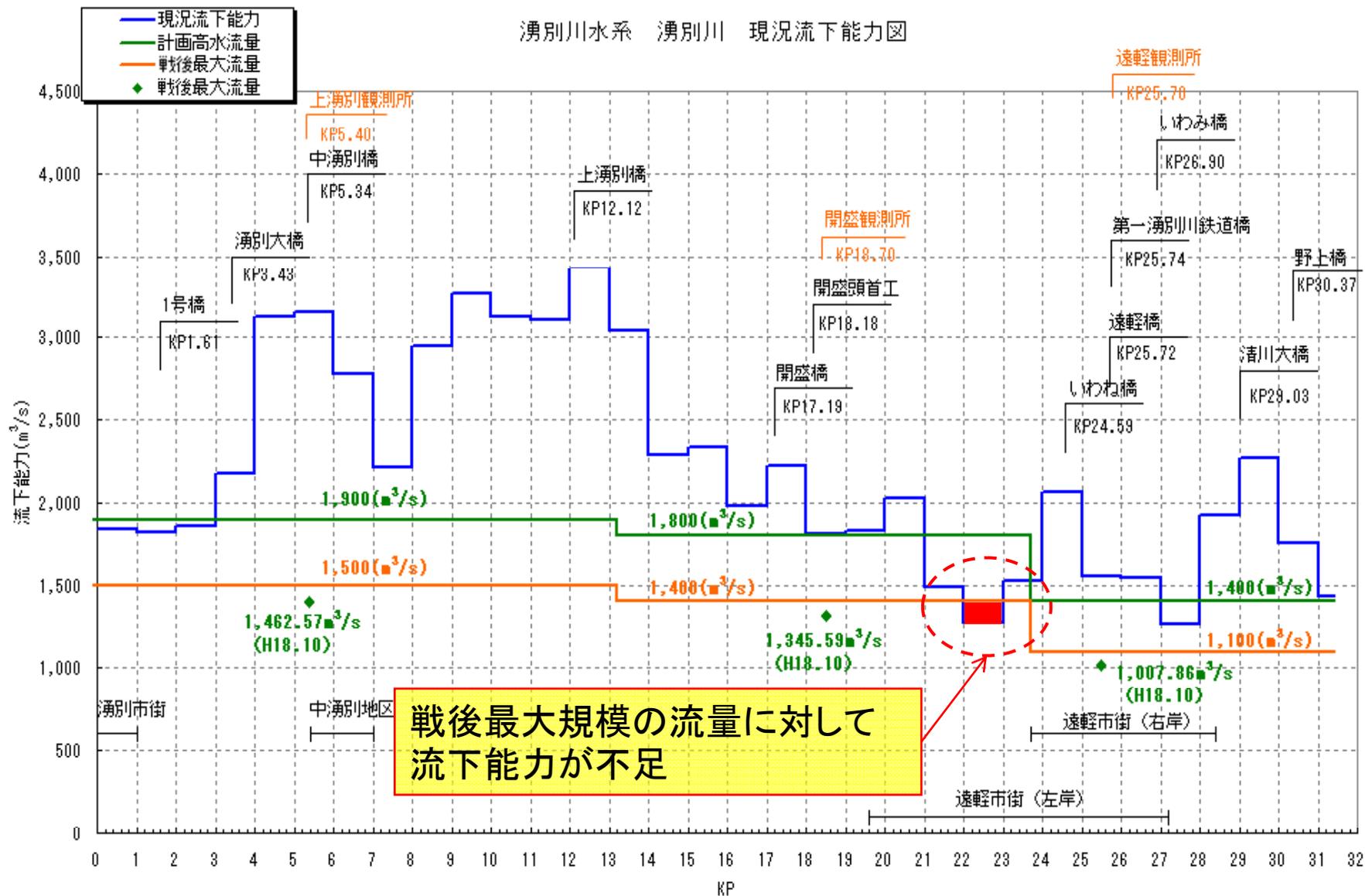
■堤防の保護対策区間（見直し後）

河川名	左右岸	実施区間	番号
湧別川	左岸	KP21.2～KP22.8	①
		KP24.2～KP26.4	②
	右岸	KP24.5～KP27.7	③

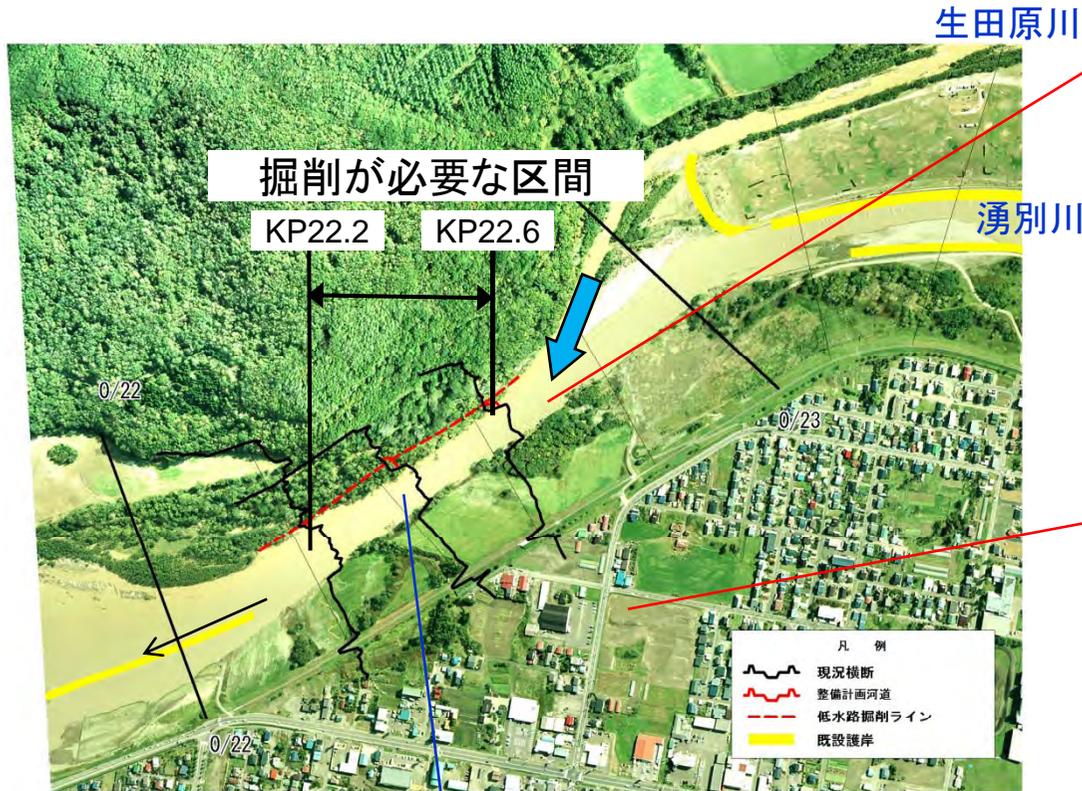
※今後の災害の発生や調査結果等により、新たに工事が必要となる場合や内容が変更となる場合がある



河道掘削箇所①



河道掘削箇所②

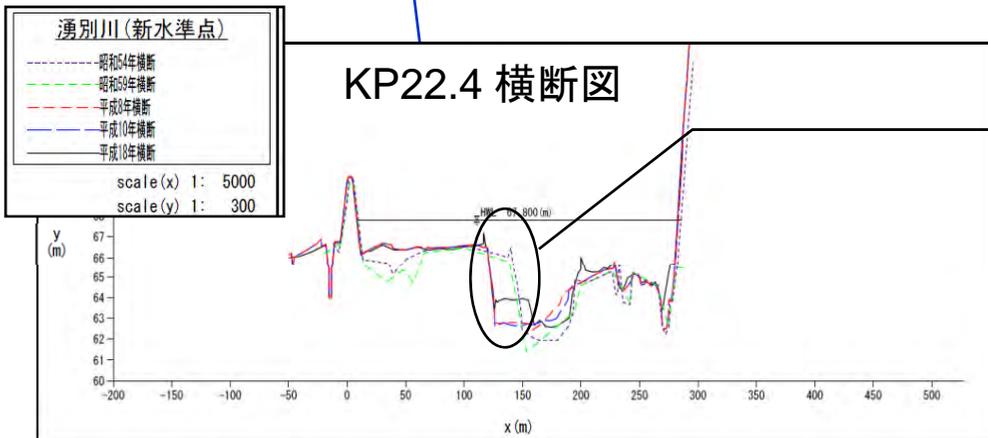


生田原川の流れが左岸側にぶつかる

- 洪水時に左岸が洗掘されやすい
- できるだけ広い高水敷幅が必要

左岸側堤防裏には住宅地が広がる

- 破堤した際の被害が甚大



左岸側は洪水の影響等により洗掘傾向あり



左岸側は将来的に高水敷の洗掘が進み、破堤の危険性を高める恐れがあることから、右岸側の掘削としたい